

あん  
(案)

こども  
む  
向け

こどもっとKOBE 

こ う べ こ  
＼神戸っ子／

# すこやかプラン2029

けいかく  
2025-2029年の計画

みなさんは、一人ひとりがとても大切な存在です。  
みなさんが、毎日を健やかに楽しく過ごし、  
自分らしく成長できるように、  
子育てする人も含めて、地域の人と一緒に  
社会全体で支えていくことがとても大事だと考えています。

この計画は、みなさんが幸せに暮らせるまちにしておくために、  
神戸市がこれからの5年間でどのような取り組みを行い、  
どのような神戸市を目指していくかを考えて作りました。  
これからもみなさんの意見を聞いて、取り組みを進めていきます。



# みなさんの“やってみたい”を大事にします

## “行きたい、居たい”居場所づくり

児童館をはじめとしたこどもの施設では、ルールやイベントづくりにみなさんと一緒に取り組むなど、みなさんが「ここに居たい」と思う居場所にしていきます。

そこでは、みなさんがやりたいことにチャレンジできるように応援します。おうちや学校以外でも、地域の人と一緒に、ご飯を食べたり勉強しながらみなさんが過ごせる、温かい安心できる「居場所」をつくります。

## 意見を伝える・意見を取り入れる

みなさんは社会の一員です。

日々過ごす場所のことだけでなく、まちや暮らし、将来のことなど、みなさんが意見を伝えることができ、その意見が大切にされるよう取り組みます。

## すべてのこどもが大切に守られるまち

みなさんが安心してやりたいことにチャレンジでき、意見を言えるよう自分のこころや体のこと、命の大切さを知り、自分に権利があることを知ることができるような機会づくりに取り組みます。

大人は、いじめや虐待、暴力などからみなさんを守るために行動していきます。

困ったとき、悩んだときはいつでも近くの大人を頼ってくださいね。



## だれでも安心して成長できる環境づくりをします

みなさんが、困ったことこまや悩みなやがあるときは、学校がっこうや普段利用する児童館じどうかんなどの大人おとなのいる施設しせつで相談そうだんできます。  
直接ちやくせつ言いにくい内容ないようなどは、いつでも気軽きがるに手紙てがみや電話でんわ、インターネットそだんなどで相談そうだんできるようにします。

さまざまな理由りゆうから家族かぞくとはなれて生活せいかつすることになっても、子どもが安心あんしんして幸せしあわに暮らせる環境かんきょうを整ととのえます。

成長せいちょうがゆっくりな子どもや障がいしょうがいがある子どもの状況じょうきょうに応じた支援おうで、みんなと一緒に成長せいちょうできる機会きかいや、一人ひとりひとりが願ねがう居心地いごちよい過ごし方すができる環境かんきょうづくりをしていきます。

日本語にほんごが話せない子どもや、お金かねに困こまっていたり、子どもが家族かぞくのお世話せわをしていたりするなど、おうちじょうきょうの状況まなによって、子どもの学あそんだり、遊あそんだりする機会きかいがうばわれることがないよう取り組とみます。

## みなさんの家族を支えていきます

赤ちゃんあかがいるおうちみまもの見守りこそだや子育てしえんの支援びょういんをはじめ、病院かねにかかるお金がっこうや学校きゅうしょくひの給食費こうこう、高校かよに通う電車でんしゃ・バス代だいなど、みなさんが大人おとなになるまでの間あいだ、みなさんの家族かぞくを支ささえています。

また、子育てこそだする人ひとが、みなさんと過すごす時間じかんを大だい事にできるように、会社かいしゃなどにも一いっしょ緒とに取り組とんでもらいます。



# こどもにやさしく、楽しく過ごせる まちづくりをしていきます

## 神戸ならではのあそび場づくり

海や山の豊かな自然やたくさんの公園・児童館など神戸ならではのあそび場づくりを進めます。

思い切り体を動かしたい、雨でも遊びたいなど、みなさんの声を受けて取り組みます。

## おでかけしやすいまちづくり

みなさんやみなさんの家族が安心して外出できるよう、市の地下鉄・バスの運賃や駐輪場の料金を安くするなど、誰もが気軽に使いやすいようにしていきます。

市の科学館や動物園、美術館を無料にするなど、新しいことやワクワクすることに、気軽に見たり触れたりできる機会が増えるよう取り組みます。

これらの居場所やあそび場、相談先などを分かりやすく発信していきます。また、神戸のまちが一体となって、こどもや子育てにやさしいまちとなるよう取り組んでいきます。

